

第 215 号 2006年 3 月 31日

家計簿通信

編集・発行/
広島県生活協同組合連合会
くらし・消費者委員会
〒730-0012
広島市中区上八丁堀8番23号
林業ビル 4F

TEL 082-502-3850 FAX 082-502-3860
E-mail: kenren.h@proof.ocn.ne.jp
URL: http://kenren.jccu.coop/hiroshima/

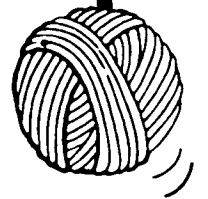
どんな思いで家計簿をつけていますか？

— 家計簿のつけ方のポイントを学びました —

くらし消費者委員会では、消費生活アドバイザーで地域情報紙の家計簿診断でもおなじみの出路千恵さんを講師に招いて学習会を開催しました。3月3日は、時おり、ぼたん雪のちらつく寒い日でしたが、モニターやくらし消費者委員など21名の参加がありました。

前半、ワークショップ形式で家計簿モニターの家計簿をもとに、自分たちならこう改善する…と、本人の立場に立って話し合いました。その後、グループごとに改善案を発表しました。

後半は、出路先生から「家計簿の見直し方」などについてお話を聞き、参加者からは大変好評でした。



Mさんのプロフィールと11月の集計表

夫 42歳 会社員
子ども 12歳・10歳・8歳
住居 賃貸マンション
食費 外食2万円・給食1.2万円
お菓子1万円 米代0円
自動車 車のローン3.2万円
教育費 学習塾2.4万円
希望すれば、大学までいかせたい
将来、カナダ、ドイツを旅したい

11月の収入

給料	夫	617,130
	妻	
その他収入		6,140
収入計		623,270

11月の支出

非消費支出		152,479
(1)食費計		91,709
住居費	家賃地代	60,000
	その他	6,139
水・光熱費		20,761
被服費		26,311
保健医療費		19,985
理容衛生費		20,599
交際費		35,650
交通費		1,980
通信費		32,544
教育費		38,484
教養娯楽費		16,148
職業・主婦費		55,562
自動車関係費		52,379
その他		0
(2)食費以外計		386,542
消費支出計		478,251
支出計		630,730

税金

所得税	夫	18,520
	妻	17,100
住民税		
税金計		35,620

社会保険料

健康保険(共・短)	夫	19,040
厚生年金(共・長)	夫	40,006
雇用保険	妻	4,578
社会保険料計		63,624

私的保険料

私的保険料計		49,235
--------	--	--------

— 出路先生からのアドバイス —

どんな生活をしたいか・将来どうありたいかをイメージすることが大切です。Mさん一家にとってのお菓子代1万円は確かに気になる金額ではありますが、時には高級なお菓子を食べて心を豊かにされているのかもしれない。要は、その使い方がその人にとってくらしを豊かにするような使い方かどうかです。

家計簿は、ただつけるのではなく集計を出すことが長くつけ続けるコツです。家計簿をつけることで、お金の流れをつかむこともできます。自分らしい人生を実現するために家計簿を有効に活用しましょう。

出路千恵さんの☆ちえ袋

住宅・教育・老後の3つが人生の3大資金といわれます。年金・住宅・家族の状況にもよりますが、老後ゆとりを持って暮らすにはおよそ3000万円が自己資金の目安といわれています。サラリーマンの生涯収支は約2億5千万円といわれるなかで、貯金できる時期、できない時期あると思いますが、コンスタントに10%残していくことができるのであれば、2500万円貯まります。そのためにも目標を立てて計画的な貯蓄をおすすめします。



《グループから出た改善案》

食費、被服費、通信費、職業・主婦費を切り詰める案が出されました。特にお菓子代の多い食費については1.5万円、通信費も1万円くらいは減額の余地があるのではないかと提案されました。



参加者の感想

皆さんの意見をもとに、さっそく実践しているのが、「外食費」とお菓子代の節約です。お菓子はついつい買いすぎてしまうところがあるので、今は、簡単に作れるクッキーなど子どもが喜んで食べてくれるものを手作りしています。今後は努力しただけ数字に表れてくると思うのであまり無理をせず楽しんで実践し、家計簿をつけようと思います。

(家計簿モニター M・M)



いつ、夢や希望を実現するか、そのための資金はいつ確保するか、見通しは…。数字だけを追うのではなく、その意義について見極めなければならないと思いました。貴重なお金を大切な家族と自分の人生のために活用する…当たり前のことを忘れていたような気がします。家計の風通しと見通しを良くすることが、今後の私の目標です。

(委員 T・K)

家計簿を長続きさせるために私が実践していること

- *使ったお金はレシートごとに書く
- *わからないものは長く考えないで不明金として「その他支出」に書く
- *忙しい時は2~3日分を1日分としてまとめて書く
- *細かい項目にこだわらない
- *月末には必ず集計する
- *サイフのお金と家計簿の残高を大体一致させておく

(委員 S・T)

大切なのは、自分なりの支出の優先順位を明確にすること。我が家の夢や希望を家計簿に表わすということを基本に、絶対減らしたくない部分のために家計をどうシフトしていくのかを考えると、いうことを学びました。何かと他人の数字に一喜一憂していた自分の頭のかたさに、目からウロコ、頭の壁がガラガラ崩れる感じで「そっかー」の一言です。大切なのは今から頑張ろうという気持ち。自分の、家族のご褒美のため、生活の順位を今一度考えて生活の中での無駄を見直していこうと思います。

(委員 H・S)

出路先生は「家計簿から大切にしたい生活のスタイルや将来の希望や夢が読み取れるか」と話されました。月々や年間の収支が赤字でないことも大切ですが、生涯の中では投資（資格を取るとか）の時期や子育て期に就労できないこともあり、その時期は赤字になることもある。逆に、将来、就労や貯蓄のできる時期もある。うん納得！

夢を形にしていくためにも家計簿をつけていきたいと感じました。

(家計簿モニター S・M)

しばらく休んでいた家計簿ですが、今回お話を聞いてまたつけ始めようかなと思いました。近い将来、我が家は国民年金生活になります。介護保険料が上がり、消費税が上がると国民年金しかないのやっつけいけるのが不安です。

家計簿をつけて我が家のお金の流れをつかむ必要があると思いました。

(委員 Y・S)

私は、基本的に借入金を作らないということをもっとこつこつと貯金をしています。40代後半から定年後の生活設計を考え、定年から年金生活までの生活費の一部として企業年金保険を掛けています。子どもの学費は4年間分を8分割にして定額貯金でまかないます。毎月の収支で残ったお金は普通預金にいれ、家屋修理代、車購入代金、想定外の出費などに当てる予定です。

(委員 Y・O)

お知らせ

レンタル・敷金トラブル110番を開催します

日時：4月13日（木）10：00～16：00

電話：082-225-3300

成人式の貸衣装を見に行ったら「とりあえず押さえておきましょう」いわれ、いわれるままにサインをして帰った。他店で気に入ったものがあったので、翌日断ったらキャンセル料を請求され、「え～っ？」と思ったあなた。1年間住んだ借家をきれいな状態で退去したのに畳・クロスの張替えとハウスクリーニング代を請求され、「え～っ？」とすっきりしないあなた。おかしいと思ったら、ぜひ電話を！！広島弁護士会の弁護士が相談に応じます。

(主催：NPO法人消費者ネット広島)



かけいぼのこね



はじめまして

今月からの参加です。今までも家計簿はつけていましたが、給与明細の手取り額以外の金額にびっくりしています。お正月というイベントでいつもより支出が多いです。来月からは計画をたてて過ごそうと思います。(29歳)

ずっと赤字です

去年の7月に子どもが生まれてからずっと赤字です。私の入院や車検があったから仕方がないのですが、お宮参り・百日の祝いと収入に見合わないほど奮発してしまったからだと反省しています。でも、きっと初節句も奮発してしまいそうです。初節句(5月)に向けて節約がんばります。(30歳)

子育てはお金がかかる!!

12月に双子を出産しました。母乳がほとんど出ないためミルクや紙おむつ代・電気・水道と大幅にアップしました。子育てって、とってもお金がかかります。子どもが5人いるのでこれから食費・教育費などどれだけかかるのか不安です。(32歳)

子どものためなら

7歳の息子が矯正歯科に通うことになったので医療費がずいぶんかかりそうです。約1時間の検査で4万円必要でした。ボーナスは医療費のため貯金できそうにありません。でも、子どものためのお金ですからケチることはできませんよね。節約にはげみます。(33歳)

こんなに多かったの?非消費支出

営業職なので毎月支給額が違います。明細は、会社のホームページから問い合わせをしないとけないので、今までもらっていませんでした。今回、モニターをすることになり、初めて明細を詳しく見て、非消費支出がこんなに多いことを知りました。(33歳)

残念です

2年前から支払い始めた固定資産税を年払いにすると割引があるのでそうしていたのですが、今年から廃止とのこと。わずかな金額でしたが、毎年積み重ねていくとお得感もあったのになあ…(33歳)

家計簿をつけてわかったこと

今までほとんど家計簿をつけたことがなく、今回つけてみて本当にびっくりしました。共働きのため収入はほどほどですが、出費が多く、反省ばかりです。1月はお正月もあり臨時出費も多かったため、2月は引き締めていこうと思います。今月は保険の見直しを考えています。少しは残るといいのですが…(34歳)

ステップアップします!

去年は毎月提出分の計算に追われるだけで終わっていたのですが、今年はきちんと年間収支表に転記して全体の流れを把握できるようステップアップしたいと思います。さっそく家計簿についている年間収支表を切り離して今月分を記入し、次月末の提出分のところへはさみ直しました。なくさず続けよう!(まず1歩)(35歳)

貯金は目的を持って

同じ貯金をするなら目的を定めてしようと常々思いますが、「いざという時のため」で終わっています。

今年もっと具体的な目標を立てたいです。(35歳)

子どもの貯金も目的を持って

お正月があったので、わりと交際費がかかっています。(子どもたちもたくさんお年玉をいただきましたので、少しですがお年玉の一部を寄付しました。)ほとんど貯金させましたが…。わが家では子どもがいただいたおこづかいを貯金するときは、必ず「これは自転車を買うときまで貯金し

ようね」とか「中学校に行くときの制服代にしようね」とか、具体的に話しています。おかげで、うちの子は私よりシビアです。 (36歳)

分析が楽しみ

12~1月の家計簿はつけていてビクビクでした。バーゲンはあるわ、布団は買うわ、ビデオは壊れるわ…で出費・出費の嵐でした。しかしこれまでつけていた適当な家計簿とちがい、食費が思った以上に多く、項目別にいくとお菓子の比率が高く、スーパーにいくたびに買い与えていることに気づきました。

細かくつけていくことが負担でしたが、今は何が見えてくるだろうと楽しみです。 (36歳)

食費の内訳に挑戦しました

食費をこまかく記入し合計を出すのは少々大変でしたが、それぞれの合計を出してみてもよかったです。あと、生協の共同購入+店舗でどのくらい利用したのかがわかり、よかったと思っています。いつまで続けられるかわかりませんが、努力してみようと思います。 (37歳)

せめて1000円位に…

灯油が高くなる一方で、びっくりです。先日配達してもらったら18%1490円でした。ガソリンは120円くらいで落ちついているのに、何故、灯油だけ…。数年前は半額だったころもあるのに。かといって、寒さは我慢できないし。古いエアコンではもの足りなくて灯油に頼りっぱなし。早く1000円位に戻ってほしい。 (37歳)

入学を前にして

4月から双子が入学です。保育料からは開放されるものの、机にランドセル・制服代…義務教育とはいえ意外にお金がかかるのでびっくりしています。2人分そろえるのは、大変です。 (37歳)

これからもがんばります

税金、保険料まで入れた収支の集計をしたのははじめてでしたが、いくら払っているのかが改めてわかりとてもよかったです。家計簿は途中でや

めてしまったり、適当につけてしまったりしていたので、今回、モニターになり、自分自身で「しなくちゃいけないもの」に位置づけしました。一石二鳥になるよう毎日がんばっていきたいと思います。 (37歳)

やったー!!

今月で住宅金融公庫の支払いが完済し、一息つけます。今月の計上にはありませんが、カード払いにしていたものの支払いが思いのほか重なってしまい、精神的にとっても厳しい状態でした。まだ、完済後の手続き等で必要なお金もあるようでとても手放して喜べませんが、とりあえず、ヤッター!! (でも、手持ちがないのは不安です)

(37歳)

費目分けで迷いました

つけ方をちゃんと把握できないまま始めたので、口座引き落とし分を日にちごとに入れていました。集計していて最初のところにまとめて記入すればよいことに気づきました。来月からはそうしようと思います。費目の分け方で迷うことも多かったです。 (37歳)

悲鳴を上げています

灯油が1缶1,440円。12月中旬は、1,260円で、それでも高〜いと思っていたのに。ガソリンも1月中旬は1%113円が1月下旬には120円。光熱費とガソリン代だけで悲鳴を上げているわが家です。 (39歳)

早期治療のすすめ

今月より歯科に通うことになり、しばらくは医療費の出費が続きます。痛くならないとなかなか歯科へは行く機会がないのですが、ひどくなってから通うとよけいにつらいし時間も医療費もかかり失敗でした。歯科にかかわらず病院へは早めの通院で(または検診で)早期治療が大切だと改めて感じました。ついこのくらいはと思ってしまいがちなのですが… (39歳)

今年の目標を決めました

家計簿も3年目に。生活を改善するところまでは至っていません。2006年度の目標は「食材を食べきる」（冷蔵庫で腐らせない）です。これといって節約が浮かばないのでまずは食費からです。

(40歳)

感動の家族旅行

夏休みに行きたかったけどホテルがとれなくて行けなかったグアムに冬休みに行ってきました。イルカウォッチングやパラセーリング・シュノーケリングで魚とたわむれ…始めて経験することはばかりで子どもたちも感動の連続でした。(40歳)

日課にします

今までつけていた家計簿と内容が違い、戸惑いました。給与引きのものなど気にしたことがなかったのですが、見直すことができよかったです。できるだけ毎日つけるようにし、今回のように最後の集計に時間がかかりすぎ少しおっくうになるのを防げるようにしたいです。(40歳)

ぜいたくはしていないのに

家族2人なのに食費も非消費支出も大きく、節約できていない。ぜいたくしているつもりはないのに、なかなか生活を縮小できない。給料は数年前をピークに落ちる一方。安定した収入があるだけありがたいとは思いますが、一生懸命働いて疲れて帰宅して「これしかないのね」と思うとおなしい。社会保険料が近年大きくなったため、手元に残るものが少なくなっていく。せめて、税金や保険料が必要なところに有効に使われますように。(41歳)

きっかけは…

小学5年生になる子どものPTCで高橋佳良子さんご指導のもと「金銭教育」にとりくみました。「おこづかいゲーム」でもりあがり、こづかい帳をつけはじめるきっかけになりました。おすすめします。(41歳)

勉強になりました

これまでは、大学ノートに自分で簡単に項目を分けてつけていましたが、今回、はじめて正式な費目をつけてみて「これは何の費目だろう」と勉強になることがたくさんありました。(42歳)

晴れ着姿を楽しみに

来年成人式を迎える娘のために、レンタル着物を予約しました。長男の時には、大学入学のときに買ったスーツを成人式にも着てくれたので、そんなに出費はなかったのですが、女の子は出費が多くて困ります。でも、晴れ着姿を見るのがすごく楽しみです。(42歳)

まとめ買いの効果!?

1月にはいって、生協の配送以外に食料品を買いに行くのは週に1回だけと決め、極力そのようにしてみました。お正月等の外食、給食の口座引き落としが2か月分あったので数字は前月とあまり変わりませんが、たぶん食費は減っていると思います。それに、もらってくるお買い物袋が減り、レシートの枚数も減り冷蔵庫の中はスッキリ。いかに今まで無駄な物を買っていたのか…。買い物に使っていた時間がほかの事に使えていいことだらけです。ずっと続けられるようがんばってみます!

(43歳)

がんばりました!!

今回、平成5年に購入した自宅のローン・ボーナス払いが最終回でした。残すところ、4回の支払いのみになりました。当初25年のローンを組みましたが13年で終えたこととなります。次は、リフォームでしょうか?(44歳)

娘の就職準備、楽しんでます

今年は娘の大学卒業、そして寮を出てはじめてのマンション一人暮らしが始まります。私は一人暮らしをしたことがないので、娘の用意をしながら半分楽しんでます。この春はちょっぴりお金がいりそうです。(47歳)

光熱費か、医療費か

今月は、光熱費が高いのでびっくりしました。子どもたちが大きくなり、夜おそくまでおきているからかな?灯油も高いので、あきらめました。寒いおもいをして風邪を引いて医療費がいるようになってしまった、目をつぶることにしました。いいアイデアはないかと考えています。(?歳)

あらためて義母に感謝!

昨年末、田舎に住む夫の母が亡くなり、これまで米や野菜など送ってもらっていた分が皆無になりました。今更ながら有難いことだったと義母にあらためて感謝しています。(?歳)

今年の目標

今年も1ヶ月なんてあっという間でした。今年こ

そ合理的な生活をめざします。使うときに使えるだけの物の量を把握すること。無駄をなくして貯めて余裕分でバカンスへ行きたいです。最近、どこへも行ってないのでがんばります。(?歳)

事務局より

今回、初めてのモニターさんも多く「どの費目に入れようか悩みました」という声をたくさんいただきました。パソコンをお持ちの方は、

<http://www.jccu.coop/hidamari/index.html>

日本生協連のホームページ『ひだまりカフェー楽しく暮らし上手に!』を開いてみてください。費目分けについて記載されています。

'06年1月分 家計簿集計表

<世帯主の職種>

広島県生活協同組合連合会

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
公 務 員	40	0	4	9	12	6	9	0
会 社 員	182	8	15	39	51	34	33	2
そ の 他	17	0	1	2	4	3	6	1
無 職	15	0	0	0	1	0	1	13
合 計	254	8	20	50	68	43	49	16

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
調 査 世 帯 数	254	8	20	50	68	43	49	16
世 帯 主 平 均 年 齢	44.7	28.1	32.7	37.2	42.0	47.2	53.5	69.4
平 均 家 族 数	3.9	3.1	4.0	4.3	4.1	4.2	3.7	2.6

<今月の食費(実平均)>

	全 体	20歳代	30歳代前半	30歳代後半	40歳代前半	40歳代後半	50歳代	60歳以上
< 食 費 >	64,079	—	47,709	65,734	64,797	63,791	70,446	54,208
1. 主 食	7,312	—	3,430	6,445	7,460	8,439	8,862	3,800
2. 副 食・調 味 料 (計)	33,380	—	21,095	35,161	32,339	32,255	36,396	34,226
3. 嗜 好 品 (計)	11,573	—	8,188	9,140	11,077	12,276	14,003	9,619
4. 外 食 関 係 (計)	11,814	—	14,996	14,988	13,921	10,821	11,185	6,563
平 均 家 族 数	3.8	—	4	4.7	4.2	4.2	3.6	2.7
食 費 内 訳 記 入 者	135	0	6	15	33	31	34	16
総 数	254	8	20	50	68	43	49	16

〈収 入〉

			全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上	
収 入 合 計	本前対	年 年 比	566,301 526,579 107.5%	437,717 362,954 120.6%	485,992 525,292 92.5%	513,490 553,301 92.8%	599,922 547,197 109.6%	666,592 504,076 132.2%	650,229 617,854 105.2%	226,565 261,206 86.7%	
	給 料	夫	本前対	年 年 比	366,378 364,442 100.5%	228,952 221,648 103.3%	350,404 331,939 105.6%	353,760 348,699 101.5%	402,627 423,244 95.1%	420,621 382,753 109.9%	408,050 433,461 94.1%
妻		本前対	年 年 比	58,132 54,268 107.1%	82,738 130,139 63.6%	39,999 22,391 178.6%	44,614 63,165 70.6%	71,850 50,870 141.2%	37,480 32,321 116.0%	90,650 92,294 98.2%	8,353 12,361 67.6%
賞 与	夫	本前対	年 年 比	50,760 33,236 152.7%	66,893 0 0	43,965 90,370 48.7%	69,050 39,325 175.6%	80,276 46,965 170.9%	34,762 26,962 128.9%	21,888 0 0	0 0 0
	妻	本前対	年 年 比	6,661 10,878 61.2%	0 0 0	6,676 23,804 28.0%	2,674 36,036 7.4%	0 923 0.0%	8,328 0 0	21,765 6,386 340.8%	0 0 0
年 金	夫	本前対	年 年 比	1,620 1,893 85.6%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	25,713 25,658 100.2%
	妻	本前対	年 年 比	285 1,383 20.6%	0 0 0	0 0 0	0 5,409 0.0%	0 0 0	0 0 0	748 833 89.8%	2,235 1,992 112.2%
自 家 営 業	夫	本前対	年 年 比	4,161 5,896 70.6%	0 0 0	12,524 18,303 68.4%	7,114 10,204 69.7%	0 0 0	4,901 3,528 138.9%	4,898 8,636 56.7%	0 0 0
	妻	本前対	年 年 比	5,607 5,896 10.3%	0 0 0	0 18,303 0.0%	0 10,204 0.0%	2,149 0 0	0 3,528 0.0%	163 8,636 1.9%	0 0 0
家賃地代収入	本前対	年 年 比	1,396 832 167.8%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	2,650 308 861.3%	0 0 0	2,653 3,182 83.4%	2,775 2,389 116.2%	
パート・アルバイト 収 入	夫	本前対	年 年 比	1,902 1,386 137.3%	3,213 833 385.5%	0 1,645 0.0%	1,409 0 0	88 231 38.2%	0 0 0	7,776 6,370 122.1%	0 0 0
	妻	本前対	年 年 比	19,317 20,287 95.2%	20,660 9,833 210.1%	2,003 8,645 23.2%	16,975 17,436 97.4%	16,105 18,384 87.6%	33,227 35,734 93.0%	25,757 26,383 97.6%	4,154 4,914 84.5%
同居の家族よりの収入	本前対	年 年 比	7,428 3,161 235.0%	0 0 0	0 3,478 0.0%	3,256 856 380.5%	1,412 1,308 108.0%	2,047 5,728 35.7%	28,586 4,159 687.3%	8,709 8,778 99.2%	
そ の 他 収 入	本前対	年 年 比	47,654 28,917 164.8%	35,262 500 7052.4%	30,420 24,716 123.1%	14,637 32,172 45.5%	※1 22,765 4,964 458.6%	※2 125,226 ※3 17,050 734.5%	※4 37,295 ※5 36,150 103.2%	107,600 129,418 83.1%	

※1 / 出産祝い(35.3万) ※2 / 学資保険満期(54万, 200万) ※3 / 養老保険満期(191万) ※4 / 相続(100万) ※5 / 結婚祝(134万)

〈非消費支出〉

			全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
非消費支出合計	本前対	年 年 比	127,002 121,299 104.7%	94,482 86,043 109.8%	76,114 93,899 81.1%	104,304 123,206 84.7%	152,564 120,851 126.2%	116,699 115,007 101.5%	174,314 167,294 104.2%	51,961 65,683 79.1%
	1. 税 金	本前対	年 年 比	12,532 7,611 164.7%	15,622 11,854 131.8%	1,728 2,477 69.8%	-2,988 142 -2104.8%	23,948 5,917 404.8%	6,271 13,536 46.3%	21,999 13,454 163.5%
2. 社会 保 障 費	本前対	年 年 比	110,242 109,980 100.2%	70,885 54,917 129.1%	69,508 86,733 80.1%	106,233 118,859 89.4%	125,908 112,283 112.1%	104,681 97,959 106.9%	144,481 151,968 95.1%	36,864 48,965 75.3%
	社会 保 険	本前対	年 年 比	56,771 55,686 101.9%	45,351 37,998 119.4%	48,671 55,628 87.5%	50,863 54,385 93.5%	65,531 60,716 107.9%	59,382 52,511 113.1%	65,831 66,521 99.0%
私 的 保 険	本前対	年 年 比	53,470 54,294 98.5%	25,534 16,919 150.9%	20,837 31,104 67.0%	※1 55,370 ※2 64,474 85.9%	※3 60,377 ※4 51,567 117.1%	45,299 45,447 99.7%	※5 78,650 ※6 85,447 92.0%	17,787 21,535 82.6%
3. その他非消費支出	本前対	年 年 比	4,229 3,708 114.1%	7,975 19,272 41.4%	4,878 4,689 104.0%	1,059 4,205 25.2%	2,708 2,651 102.1%	5,746 3,512 163.6%	7,835 1,873 418.3%	2,794 4,633 60.3%

※アミカケ部分は小計です。 ※1 / 個人年金(25.5万) ※2 / 学資保険(39.9万) ※3 / 個人年金(19万)
 ※4 / 生命保険(15.5万, 18.5万, 19万) ※5 / 個人年金(35.7万) ※6 / 生命保険(29.4万, 25.5万)

〈消費支出〉

		全体	20歳代	30歳代 前半	30歳代 後半	40歳代 前半	40歳代 後半	50歳代	60歳以上
消費支出計	本前対 年 年 比	223,716 420,805 53.2%	104,753 259,550 40.4%	154,200 327,515 47.1%	499,635 414,604 120.5%	160,681 394,882 40.7%	183,334 415,699 44.1%	153,962 540,594 28.5%	97,885 422,493 23.2%
食費	本前対 年 年 比	62,829 62,253 100.9%	42,893 41,819 102.6%	55,457 52,728 105.2%	56,385 55,599 101.4%	65,193 64,749 100.7%	72,339 68,601 105.5%	65,204 72,349 90.1%	59,273 51,910 114.2%
住居費	本前対 年 年 比	160,855 89,542 179.6%	61,861 52,738 117.3%	98,743 100,834 97.9%	443,250 111,746 396.7%	95,460 97,658 97.7%	110,995 90,984 122.0%	88,632 67,690 130.9%	38,612 47,918 80.6%
家賃・地代	本前対 年 年 比	134,279 68,321 196.5%	51,787 ^{※1} 49,059 105.6%	84,577 ^{※2} 85,650 98.7%	425,627 ^{※3} 92,269 461.3%	77,253 ^{※6} 80,492 96.0%	80,512 ^{※11} 121.1%	40,130 ^{※16} 40,425 99.3%	2,381 15,632 15.2%
住居費その他	本前対 年 年 比	26,576 21,221 125.2%	10,074 3,679 273.8%	14,165 ^{※3} 15,184 93.3%	17,623 ^{※7} 19,478 90.5%	18,207 ^{※7} 17,165 106.1%	30,483 ^{※12} 24,501 ^{※13} 124.4%	48,502 ^{※17} 27,265 177.9%	36,230 ^{※22} 32,286 112.2%
水道・光熱費	本前対 年 年 比	22,842 20,490 111.5%	17,174 16,722 102.7%	20,677 17,709 116.8%	19,358 16,776 115.4%	22,184 20,698 107.2%	25,904 19,886 130.3%	25,815 25,140 102.7%	24,728 24,597 100.5%
被服費	本前対 年 年 比	21,702 20,490 105.9%	15,279 16,722 91.4%	12,208 17,709 68.9%	21,417 ^{※8} 16,776 127.7%	23,950 20,698 115.7%	20,938 19,886 105.3%	25,451 25,140 101.2%	18,692 24,597 76.0%
保健医療費	本前対 年 年 比	9,874 9,541 103.5%	5,914 2,741 215.8%	5,754 7,631 75.4%	8,775 7,701 113.9%	9,157 ^{※14} 11,111 82.4%	14,689 11,091 132.4%	7,461 8,469 88.1%	17,936 12,858 139.5%
理容衛生費	本前対 年 年 比	8,756 9,335 93.8%	8,029 8,272 97.1%	8,318 12,697 65.5%	9,223 9,554 96.5%	7,923 8,834 89.7%	8,312 7,041 118.0%	10,390 10,847 95.8%	7,933 7,882 100.6%
交際費	本前対 年 年 比	31,544 28,563 110.4%	9,281 6,234 148.9%	14,949 ^{※4} 10,096 148.1%	26,061 18,102 144.0%	18,600 20,950 88.8%	26,027 ^{※18} 20,831 124.9%	63,045 52,115 121.0%	53,921 74,755 72.1%
交通通信費	本前対 年 年 比	23,771 20,844 114.0%	33,336 25,427 131.1%	24,056 18,135 132.7%	24,473 21,752 112.5%	19,019 17,817 106.7%	25,524 20,342 125.5%	28,438 24,817 114.6%	17,639 22,614 78.0%
交 通	本前対 年 年 比	8,831 7,195 122.7%	18,304 5,400 339.0%	8,469 4,138 204.7%	10,030 8,339 120.3%	5,508 5,781 95.3%	8,139 5,770 141.1%	11,397 8,956 127.3%	8,926 12,478 71.5%
通 信	本前対 年 年 比	14,940 13,649 109.5%	15,033 20,027 75.1%	15,587 13,997 111.4%	14,442 13,413 107.7%	13,511 12,036 112.3%	17,384 14,572 119.3%	17,041 15,861 107.4%	8,714 10,136 86.0%
教育費	本前対 年 年 比	43,107 47,006 91.7%	9,811 8,813 111.3%	28,796 23,788 121.1%	37,852 36,024 105.1%	42,621 ^{※15} 49,047 86.9%	68,334 57,862 118.1%	52,289 ^{※19} 83,171 62.9%	213 0
教養娯楽費	本前対 年 年 比	28,295 23,380 121.0%	13,464 25,744 52.3%	17,828 14,651 121.7%	25,672 ^{※9} 16,694 ^{※10} 153.8%	35,842 18,927 189.4%	23,109 26,369 87.6%	30,869 ^{※20} 32,712 94.4%	30,973 38,731 80.0%
職業・主婦費	本前対 年 年 比	35,087 36,828 95.3%	20,127 9,509 211.7%	27,832 28,552 97.5%	36,334 38,750 93.8%	34,852 33,312 104.6%	37,087 40,695 91.1%	42,197 46,070 91.6%	21,593 33,000 65.4%
自動車関係費	本前対 年 年 比	43,699 46,716 93.5%	45,472 ^{※5} 46,057 98.7%	30,459 15,435 197.3%	83,135 57,824 143.8%	29,537 28,595 103.3%	28,182 24,976 112.8%	31,059 78,038 39.8%	76,724 ^{※23} 92,652 82.8%
その他	本前対 年 年 比	11,327 6,179 183.3%	4,183 4,365 95.8%	4,474 9,861 45.4%	3,688 7,771 47.5%	6,630 3,773 175.7%	2,461 2,899 84.9%	40,506 ^{※21} 9,597 422.1%	1,767 5,189 34.1%

※1/住宅ローン(29.2万,29.5万) ※2/住宅ローン(722.8万,753万,315万,38万,27万,18万,19.5万,25.6万,27万) ※3/テレビ・DVD(44.7万)
 ※4/実家へ(20万) ※5/車(265万) ※6/住宅ローン(24万,28万,38.4万,23.2万,39.5万,20.6万,22万) ※7/電化工事(50万) ※8/コート(18.8万)
 ※9/家族旅行(52.4万) ※10/帰省旅費(16.5万) ※11/住宅ローン(31万,20万,16万,53.8万) ※12/ダイニングテーブル(28円)
 ※13/液晶テレビ(21万) ※14/入院費(22.7万) ※15/高校入学金(25万) ※16/?(20.9万) ※17/改築の一部(150万) ※18/結婚祝い(50万)
 ※19/高校授業料(18万) ※20/旅行代金前払い(45.3万) ※21/結婚式費用(174万) ※22/TV・DVD(35.8万) ※23/車代の一部(110万)